ぴっぴだより

No.10 2013.12.20

今年も 残すところ わずかとなり いよいよ 冬休みに 入ります。

今年の夏休み 絵本をたくさん読もう！と決め 私は 図書館や本屋さんで 絵本に読みふける時間を 増やしました。 いろいろな 絵本を 手にするうち、この本、ぴっぴの子に伝えたいお話…。 この本は ぴっぴの子が 喜びそう。 この本は おおくりさん向きかな…。 これは、クリスマスに 読もうかな…。 などなど ぴっぴの子どもたちを思いうかべて 絵本を 読む日々でした。

そして 私の好きな 絵本作家の いわむら かずおさんの 美術館にも 足を運びました。小さな 動物たちが 人間のような生活を営んでいるファンタジーな お話 が とても好きで「14ひき シリーズ」「トガリ山のぼうけんシリーズ」は 何度も何度も 読み 絵を 観察、して 楽しんでいました。 何度も 見ていたのに 美術館で 初めて 知ったのは、「14ひき シリーズ」の 表紙カバーの絵と 表紙の絵が 違う と いうことでした。

ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、 例えば「14ひきのひっこし」では カバーの絵は 家の前に 家族全員 揃って 前を 向いている 絵になっています。 でもカバーをはずして 表紙の絵を 見ると 14ひきが ひっこしに 出発 している、歩きだしている 様子へと 変わっているのです。 又、「14ひき〜」に 出てくる 子どもたちは ひとつのシーンの中で それぞれ いろんなことを しています。 それを カバーをはずして「この子は いっくん」「ろっくんが ここに かくれてる」など ひとり ひとりの 名前と照らし合わせて 絵本が 見られるようになっているのです。 「トガリ山のぼうけん」は、絵は あまりないのですが 森の様子や 景色、肌にあたる空気の感触などが 事細かく 語られています。 主人公の トガリィと 一緒に 冒険 している 気持ちになります。

この シリーズは いずれも 1対1 だったり、数人と じっくり 読むのも 楽しいです。

子どもたちは 絵本を 絵を見ることから 入ります。 私は ストーリーと 絵を パッと 見ていただけだったのですが 子どもたちは 絵を じっくり 見て お話を 聞いているので 裏表紙の 絵や 背景、主人公 以外のものに よく 気がつきます。

子どもたちから 教えて もらうことも 多く あります。

表紙や 裏表紙には 作家の方の 思いが 込められています。 ストーリーのつづきが 裏表紙に あることも 多く あります。 子どもたちは そんな 表紙や 裏表紙も 大切に 見ています。

清里キャンプでは「なないろ山のひみつ」という 長い本を 選びました。

どの部屋の 子どもに 読み聞かせを するかが 決まった時に その部屋の ひとりひとりの 顔を 思いうかべながら 絵本を 選びました。 物語の中に 子守り唄が あり 長いお話しなのと お話の内容と 主人公を 見て キャンプの時なら 読める！これがいい！と 決めました。 いつも 絵本を 選ぶ時、子どもたちの 顔を 思いうかべ、楽しんで 見れるか… どんな反応かな…と 想像しながら 選んでいます。

ぴっぴにきて 私は 子どもたちと 絵本の 面白さを 楽しむように なりました。

貴重な 時間を すごすことが 出来ていることに 感謝します。

これから クリスマス、年末・お正月… ときっと あわただしくもあり… のんびりとすごす 時間も 出来たり… といろいろでしょう。 それぞれ 素敵な 時間を すごせますように…。

よいお年を お迎え下さい。

：美穂

―おおきいくみだより―

11月末頃より おおきいくみの子ども達は 大好きな人のサンタクロースになることを楽しみにしながら過ごしてきました。㋜「みんながサンタさんになります」「えーっ!!」「わぁー!!」とすごい歓声。㋜「ぴっぴのクリスマスまで内緒にできる?」「できる!!」「大丈夫!!」私たちだけのわくわくした時間が始まりました。そしてこの一週間程は 指折り数えて 19日、20日 を心待ちにしていました。だれかのために わくわく、どきどき…プレゼントを準備できるのは 本当に幸せなことです。心込めて作りながら あったかい気持ちを膨らませています。内緒にしながら、内緒にしていることを伝えながら 各々のやり方で ぴっぴの クリスマスを待ちました。クリスマスの歌もたくさん楽しみました。クリスマスの手話も覚えました。劇作りも力を合わせました。クリスマスの喜びを分かち合って下さってありがとうございました。今年の おおきいくみのプレゼントは 松ぼっくりがペーパーウエイト、ぐり・おおくりが ティポットクッションです。どちらも羊の毛を優しく〜〜重ねながら作りました。一人一人カードにも思いを込めて準備を整えました。

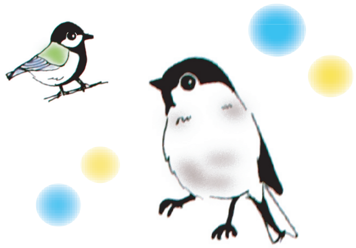
理央子：内緒ということにうきうき… 小さな石を選び 羊毛を巻くのも 水洗いもていねい。 **俊林**：「お母さんたちに言っちゃいけないんだよ!」と周囲の友だちに伝えています。三角のぺったんこ石を選び「特別な石」と思っているようです。「青好き!」と青の毛を選びました。 **星**：「ママに目つぶってって言う」とプレゼントを渡す時をイメージしながら作っていました。石けんを洗う時 だいじにていねいに持っていました。 **行人**（こうじん）：色選びは「みどり」「みどり」…とみどりにこだわっています。次に「赤」 みんなにクリスマスっぽいと言われ 嬉しそうでした。 **明日香**：羊毛を石に巻く時、手つきは優しく〜。「あーちゃん赤好き〜!」出来上りに満足顔でした。 **朔次朗**：「おれ、たくさん色を使うんだあ〜」とイメージは膨らんでいます。羊毛を巻くのに苦戦しましたが だいじにだいじに扱っています。㋜が話す前に「内緒だよね」と話してくれました。 **陽麗**：「内緒」という言葉に目がきらきら。大きめの石を選び色もたくさん…。洗い流す時「水は冷たいね〜」と言いながら ていねいに洗いました。 **心美**：何を作るのかと見本を見せると きゃ〜と歓声。羊毛を巻くたびに「きれい!」「かわいい!」自分の石にうっとりしていました **悠太**：遅れてのプレゼント作りと知ると「内緒だよ」に目が大きくなり「し〜だね、わかった!」出来上りを大事に持ち、仕上がりを喜びました。 **海園**：自分のイメージがしっかりあるようで長〜い時間かけて たくさんおしゃべりを楽しみながら いろんな色の毛を丸くしていました。 **征人**（ゆきと）：ふわっと何段も色を重ね、石けん水をかけると、きれいなグラデーション。納得したように「はい、できた!」 **宇大朗**：色を選ぶのもじっくり、丸めるのもじっくり、それをどこに置いていくかもじっくり。満足!という様子で「よし!これでできた!」 **泰雅**：「おれの一番好きな赤を一番に使う!」それで輪を作り、その中に白を丸めて入れ…デザインを楽しんでいました。 **瑞月**：「わあ、このピンクきれい!」「次はこの色! わあ嬉しいなあ!」一つ一つ感激の言葉と共に出来上がらせました。 **海斗**：「お母さんはこの色好きなんだよね」「お父さんの好きな青を入れよう!」お父さんお母さんも喜ぶことでしょう。 **櫂**：みんなの作品を眺め ゆっくりベースの色を選び みんなの作品を眺め ゆっくりベースの羊毛を重ね〜みんなの作品を眺め ゆっくり色を選び…「これでいいことにするか!」 **宗悟**：「もう どんな模様にするか決めたんだ」とベースを作りながら楽しみにしている 虹のような色あいに 満足な 様子で見入っている。

愛莉：みんなの作品に「すごい！」「きれい！」と感動の言葉を伝えながら色選びを楽しみながら仕上げました。　**万葉**：好きな色もはっきりしていて迷わず「この色にする！」「次にこの色！」とやわらかい色あいの万葉ワールドの完成！　**昊瑛**：「お母さんはこの黄色が好き！」と小さな声で言ってさっさと完成。「これででき上り！」ニードルのチクチクもていねいに取り組みました。　**奏**：ベースの黒をすぐに決め、上に乗せる色も「パパとママはこんな色が好きなんだ」と言いながら色選びを楽しみました。**遥香**：お話も楽しそう、作るのも楽しそう、色を選ぶのも楽しそう、こんなに楽しそうに作っていてクッションも嬉しそう……　**せつ**：病欠でおくれての作業となりましたがみんなの作品を見せると顔が輝やきました。一つの色で丸玉を3～4ケづつ作り、並べ、次の色をいっぱい考えて選び…ていねいな作品ができました。　一人一人のプレゼントがご家庭で活かされますように。

：眞弓

ぴっぴの森の小鳥たち（12月 コガラ）

雪雲が空を覆い、冷たい風が森の中を通りぬけるようになりました。静まりかえった冬の森。そこへ、陽の光がさしこみ、突然、賑やかな声が聞こえてきました。
「ちゅるる…」「ち、ちち、ち」「じゅく、じゅく…」「じー、じー」「ほひー♪」「ぎー！」
静かな森の中に様々な小鳥たちの声が響きだしました。
寒い、寒い冬、私たちの手の平にのるほどの小鳥たちは、その身を守るため『混群』と言って群れで生活をしています。群れでいると、敵から身を守りやすい、食べ物をみつけやすい、（誰かが敵や食べ物をみつけてくれる）という利点があるため、厳しい冬の間だけ、種類は違いますが、群れになるのです。お互いがお互いを利用しているのですが、私の目には寒い冬をみんなで頑張ってのり越えようね。そんな風に励まし合いながら生きているようにみえて仕方ありません。混群のほぼ中央にいることの多いコガラも、12cmと小さな鳥です。シジュウカラにもよく似ていますが、ネクタイがなく、真黒なベレー帽をかぶり、白黒のコントラストが美しいかわいらしい鳥です。
混群に出会ったら、4～7種ほどの鳥が同時にみられますので、声とともに、じっくりと姿の違いを観察してみてはいかがでしょうか。寒い今だけの楽しみですよ。　：菜々恵



皆さまのご協力をいただき今学期も無事に終えることができました。ありがとうございました。ご家族皆さまが感謝に満ちたクリスマスを過ごされますように。そして新しい思いで新しい年をお迎えください。

三学期の保育日

	月	火	水	木	金
一月			8 ぴ	9 お	10 ぴ
	成人の日	14 ぴ	15 ぴ	16 お	17 ぴ
	20 お	21 ぴ	22 ぴ	23 お	24 ぴ
	27 お	28 ぴ	29 ぴ	30 お	31 ぴ
二月	3 お	4 ぴ ※1	5 ぴ	6 お	7 ぴ
	10 お	建国記念日	12 ぴ	13 お	14 ぴ
	17 お	18 ぴ	19 ぴ	20 お	21 ぴ
	24 お	25 ぴ	26 ぴ	27 お	28 ぴ
三月	3 お	4 ぴ	5 ぴ	6 お	7 ぴ
	10 お	11 ぴ	12 ぴ	13 お	14 ぴ ※2 ※3

ぴ は ぴっぴ保育日
お は おおきいみ保育日

※1　保護者会
9:20～

※2　A.M.は
ぴっぴ親子全員で
ありがとうの会

※3　P.M.は
巣立ちの集い
一年生になる10名と
そのご家族と
スタッフの集い

- 1月のアート日　23日（木）
  1月のえりんこたいそう日　21日（火）
- 2014年度　在園数の訂正
  松ぼっくり男の子が6名ではなく5名でした。男の子18名　女の子11名　合計29名でスタートの予定です。
- 2014年度　入園の集いは　4月9日（水）です。
- ひき続き　スーパー袋のご協力を　お願いいたします。
- 1月8日（水）に　ぴっぴの森で　お待ちしています。通常ですとおにぎり持参ですが稲刈り日振替えランチとして　ぴっぴでランチを用意いたします。
- 1/24（金）1/31（金）に県庁のいろいろな部署の若手の皆さんが体験見学のためぴっぴに来られます。